



相談電話

(おなやみなら)
027-221-0783

群馬いのちの電話だより

2017.12 No.61

編集・社会福祉法人群馬いのちの電話 広報委員会
住所・〒371-8691 前橋中央郵便局私書箱6号
電話・事務局 027-221-1880 FAX027-220-5666

群馬いのちの電話25周年を迎えて

社会福祉法人群馬いのちの電話
理事長 下城 茂雄

「社会福祉法人群馬いのちの電話」は、ボランティアの皆様をはじめ、多くの方々のご支援・ご協力により、本年、開局25周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

電話相談は、1953年に英国のロンドンにおいて、自殺した少女を悼み、チャド・バラーパー牧師が組織的に始め、これが世界各国に拡がりました。

日本においては、1971年10月1日に「いのちの電話」の名称で「東京センター」が開局し、

群馬県においては1992年10月3日に「群馬いのちの電話」が開局し、本年、25周年を迎えました。開局以来、「群馬いのちの電話」は、精神的危機に直面し助けと励ましを求めている方々に対し、特別な訓練を受けた相談員が「電話」という手段を通して対話をし、相談者が自分自身を見つめ直し、勇気をふるって、再び生き抜いていくよう、適切な援助を熱心に、ひたすら続けてまいりました。

相談員は、自費参加により、1年間の養成講座とその後1年間の実習を経て、審査を受け、認定されなければなりません。また、すべて無報酬で、毎月2回の相談業務を行い、1回の継続研修に参加し、さらに、2年ごとの厳しい更新審査に合格して、はじめて活動を継続できます。まさに、ボランティア中のボランティア、真のボランティアでございます。

高崎市の民家を借りて始まったこの活動は、以来、延々と続けてこられ、しかも、年々充実発展しつつ、25年という歳月を刻んでまいりま

相談電話

(おなやみなら)
027-221-0783

相談受付時間 午前9時～午前0時（年中無休）

深夜

027-221-0783

毎月第2・4金曜日は24時間受信

フリーダイヤル（毎月10日）

0120-783-556(8:00～翌8:00)

した。これも、相談員の献身的な活動はもとより、開局のためにご尽力された方々、相談活動を続けて下さった方々、また、それを物心両面から支えて下さった方々、そうした数え切れないほど多くの方々の人知れぬ地道なご活動とご支援の賜でございます。活動を支えていただきました、そして、いただいておりますすべての方々に対して、あらためまして、心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げるところでございます。

この開局25周年を契機といたしまして、今後、

「群馬いのちの電話」がますます発展できますよう、一歩でも前に進めますよう、役員、相談員共に一丸となって努力してまいる所存でございます。最後に、一人でも多くの方々がこうした活動に積極的に参加して下さることを切にお願い申し上げ、また、今後とも、「群馬いのちの電話」に対しまして、支援者の皆様方の温かいご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げまして、「群馬いのちの電話」開局25周年を迎えての御礼とご挨拶とさせていただきます。

開局25周年 記念式典・祝賀懇親会

群馬いのちの電話開局25周年を記念して「記念式典ならびに祝賀懇親会」が、10月21日（土）前橋市の「ラシーネ新前橋」で開催されました。日頃から支援してくださる理事、監事、評議委員の皆様、相談員、元相談員の皆さん、約130名の参加がありました。



▲下城茂雄理事長による主催者挨拶



役員をはじめ130名の出席がありました▶